

病院で、親御さんから一つです。口の中全体に

「子どもがお薬を嫌がっ 苦さが広がったり、粉が

て。飲ませるのが大変。」 喉に張り付いたりするの

というお話をたびたび聞 を苦手と感じる子どもが

きます。幼い子どもにと 多いようです。

県立看護大学 臨床看護学領域 小児看護学 助教 郷 更織

って、ザラザラ・ドロドロ

口・苦い薬は、非常に飲

みづらいものです。最近

は飲みやすく加工された

薬も増えていますが、ま

だまだ子どもにとって飲

みづらい薬も多いので、

今回は「粉薬を子どもに

飲ませる時の工夫」につ

いて取り上げます。

粉薬は、幼い子どもに

重要なのは「頬の裏」に

塗ること。味を感じやす

い舌の上は避けるのがポ

イントです。

また「食品と一緒に」

投与する方法もありま

す。プリンやゼリー、ア

イスクリームなどがよく

品と食品の間に薬を挟

み、口の中に入れます。

「お薬イヤイヤ」が変わる!?

これを解消する「お薬 用いられますが、「ココ

ツルンと飲み込めるよ

うです。最近薬局でお

薬を混ぜると、全て食

べ

らねず薬が残ってしまう

ことにもなります。

それから、薬によって

が必要です。柑橘系のジ

ューズや牛乳は一般的に

避けた方が無難ですが、

それ以外の食品との相性

は、薬剤師に確認するよ

うにしてください。

最後に、お薬を飲ま

せるタイミングですが、

「授乳前や食前」がよい

です。幼い子どもに処

方される薬には、胃粘膜

を荒らすような成分はま

ず含まれません。満腹に

なると子どもは薬を吐き

出してしまふことも多い

ので、食前に与えるのが

ポイントです。

「お薬イヤイヤ!」の

お子さんが、「お薬飲め

た。できたよ!」と笑顔